

株式会社明電舎に対する 「Mizuho削減貢献量インパクトファイナンス」の実行について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、本日、株式会社明電舎（代表取締役執行役員社長：井上 晃夫、以下「明電舎」）に対して、「Mizuho削減貢献量インパクトファイナンス」（※1、以下「本商品」）を実行しました。本件は、電気機器メーカーとして本商品の第一号案件となります。

本商品は、みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社（取締役社長：吉原 昌利）が持続可能な開発のための世界経済人会議（WBCSD）発行のガイダンスやGXリーグの機会開示に関する基本指針等を参考に独自に開発した評価手法を用いて、みずほ銀行が企業の削減貢献に関する開示や取り組みを評価した上で、融資を行う商品です。

なお、評価手法を含む本商品のフレームワークについては、株式会社日本格付研究所（JCR）から環境省の「インパクトファイナンスの基本的考え方」に適合する旨の意見書を取得しています（※2）。

明電舎は、マテリアリティの一つである「カーボンニュートラル社会の実現」に向け、長年にわたり培ってきた技術と経験を活かし、環境に貢献する事業を積極的に推進しています。中でも、水力発電を中心とした再生可能エネルギー分野の事業領域拡大、北米で実績を持つSF6ガスフリー変電事業の欧州市場への新規参入を通じて、製品・サービスによるGHG排出量削減への貢献を目指しています。

みずほ銀行は、明電舎の削減貢献に関する取り組みが本商品の評価基準を満たしていると評価しました。融資期間中も定期的なモニタリングおよびエンゲージメント（建設的な対話）を行い、明電舎の取り組みを継続的にサポートします。

〈みずほ〉は、本商品の提供を通じ、継続的なエンゲージメントを行うことで、国内企業における削減貢献の取り組みの普及・促進に貢献し、お客さまとともにインパクトと収益の創出の好循環を実現することで、社会・環境課題の解決と企業価値の向上の実現を目指します。

<案件の概要>

融 資 先 : 明電舎

貸 付 人 : みずほ銀行

契約締結日 : 2026年3月30日

実 行 日 : 2026年3月31日

※1 : Mizuho削減貢献量インパクトファイナンス

2025年10月31日付ニュースリリース「Mizuho 削減貢献量インパクトファイナンス」の取り扱い開始について

https://www.mizuhobank.co.jp/release/pdf/20251031_2release_jp.pdf

※2 : 株式会社日本格付研究所のウェブサイト

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

以 上